

# 事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア福岡中央教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月28日（火）
自己評価総括の担当者	松岡美紀・守谷太一

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	65	70
従業員評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	4	12

## 各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること  
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・保護者さまからいただいた相談や、お子さまの行動で自分の知識のみで解決できないことを誰かに相談するという雰囲気がある
- ・支援の話だけではなく、保護者さまに対してお子さまの様子の変化を雑談のように話している
- ・お子さまの最近の様子をスタッフ間で口頭でも共有している（お子さま共有にも残していますが）
- ・業務中にお子さまのかわいかった行動を話せるくらいお子さまに愛をもって接している

事業所の弱み（※）だと思われること  
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・週に1回の利用のためあまり成長実感がない
- ・マニュアルはしっかりしているが、子供が想定外のことをした時の対応がうまくできていない職員もいる。
- ・お子様の目標がしっかりと伝わっていない可能性がある
- ・ニーズに沿ったIEPを提示できていない可能性がある

## 過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・FBの方を決める際に、親御様の雰囲気と指導員の話やすさを考慮しながら振り分けができています
- ・玄関への送りだしが難しい際に、〈〇〇さんお見送りお願いいたします〉と必ず誰かがお見送りをしている
- ・指導のことだけでなく、休憩の際などみんなで話す時間があることいい雰囲気づくりにつながっている
- ・お子さま共有を詳しく残している＋解決策をいつだれが伝えるかナビに確実に残していることで、親御様への安心感につながっていると思う
- ・プログラムをみんなで考えたり、よかったプログラムを共有しあっているため、お子さまに好き楽しいと思っていただけている

事業所として考えている課題の要因等

- ・利用回数が十分に確保できず、成長実感が感じづらい
- ・普段の振り返りからスタッフの対応について検討し、よりよい方法を見つける

## さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・支援MTGをまとまった形で作っていく
- ・支援中のサロンワークや対応などさらに充実させていく

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・若いスタッフが多く、経験が浅いため、ロープレや研修機会を確保し、想定外の対応について話をしていく